第5回

社会課題解決のための報道手法 研究会

データで課題を映し出す～
「都道府県版ジェンダー・ギャップ指数」の挑戦

概要：共同通信が2022年から毎年公表している「都道府県版ジェンダー・ギャップ指数」についてや、課題をデータで可視化する事についてご講演頂きます

日時　2026年10月13日(火) 15:00～16:30 (受付 14:30～)

場所　日本財団ビル 2階 大会議室 (ウェビナー配信あり)

参加対象　報道関係者　※無料 (事前申込制)

講師

山脇　絵里子 氏

共同通信社編集局メディアセンター長

1992年、東京外国語大ドイツ語学科卒。共同通信社に入社後、松山支局、大阪支社社会部、横浜支局を経て本社社会部に配属され、厚生労働省や東京都庁などを担当。医療、福祉のほか、ストーカーやDV、女性の政治参画といったジェンダーをめぐる課題に長年取り組んでいる。ニュースセンター整理部長、社会部副部長、社会部長、及び、編集局次長を経て、現在はメディアセンター長を務めている。

▼ お申し込みはこちら

申込締切：10月12日(月)17時